

仕様書

1 適用

本仕様は、浜松市（以下「借借人」という。）と貸貸人との間で締結する「浜松市市内データ分析基盤連携APシステム機器貸貸借」の契約に適用する。

2 貸貸借の場所

浜松市地域情報センター（浜松市中央区中央一丁目12-7）

3 貸貸借期間

令和7年8月1日から令和12年7月31日まで（60ヶ月）

（地方自治法第234条の3の規定による長期継続契約）

4 貸貸借物件

別紙「BCLバックアップ連携APシステム機器等一覧」のとおり。

5 貸貸借物件の引き渡し

貸貸人は貸貸借物件を、令和7年7月31日までに「2 貸貸借の場所」に定める場所に設置するものとする。ただし、貸貸借料は令和7年8月1日から発生するものとする。設置日は、事前に借借人と貸貸人で調整するものとする。

6 機器の保守

各機器等の保守サービスについては、契約書及び別紙「BCLバックアップ連携APシステム機器等一覧」のとおりとし、その費用は貸貸借料に含めるものとする。ただし、契約書において借借人が負担するものと定められている費用を除く。

7 機器管理上の事項

貸貸人は、貸貸借物件に「貸貸人の名称、貸貸借期間、管理番号等」を記載したシールを貼付すること。

8 データの消去及び証明書の提出

貸貸人は、貸貸借期間が満了したとき又はこの契約を解除したときは、直ちに本契約の対象となる機器に保存されているすべての情報を復元が不可能な方法にて消去し、借借人にデータ消去証明書を提出すること。データの消去及び証明書の提出に係る費用は貸貸借料に含めるものとする。

9 その他留意事項

同一の納品物に関しては、特段の理由がない限り全て同一機種（同一型番）の製品を選択し、納品すること。

また、原則として入札時点で製品化されていること。入札後に発売される新製品にて入札を実施する場合、本市の求める仕様を満たすことの証明及び納品までに製品が発売され、本市に納入が可能であることを証明する文書を本市に提出すること。

機器の正常稼動に必要なOSやソフトウェア等のQ&A等の技術支援についても、本市からの依頼に基づき確実に実施すること。

契約期間中に本市から各種協力依頼があった場合には、本市の業務に支障がないように迅速に対応すること。

契約後速やかに、保守体制やサポート内容・方法について、本市に文書で提示すること。

借入機器固有の問題（BIOSやデバイスドライバ等を事前にバージョンアップする必要がある等）があれば、当該セキュリティパッチ発表後、可能な限り速やかに本市に報告すること。

ハードウェア障害等により、ハードディスクの交換が必要になった際は、ハードディスクのデータ内容を完全消去（破壊やデータ上書き等）し、復元不可能な状態にすること。また、作業完了後には、その作業実施を担保する証明書を発行すること。

受託者は、復旧に時間を要すると判断した場合には、直ちに電話またはメールにて対応状況・今後の予定を報告すること。また、復旧後は故障原因・対応内容等を報告すること。

機器設置後において組織改正等により本仕様書に示す設置場所に変更が生じた場合は、変更後の設置場所において保守作業を実施すること。

火災、地震等の災害を原因とする障害も保守対象とすること。

賃貸借期間満了後、本市が買取を求めた場合はその求めに応じること。

納入機器の借入期間満了時には、対象機器の撤去を行い、機器が保持するデータ内容を完全消去（破壊やデータ上書き等）し、復元不可能な状態にすること。作業完了後には、その作業実施内容や実施結果を書面（データ消去を証明する文書）にて本市へ報告すること。ただし、再リース契約を行う場合は、この限りではない。

賃貸借契約期間満了後、1年程度の間、再リースを行う可能性があるため、その場合は、延長期間の保守作業に対応できること。

応札にあたっては本仕様書を十分検討し、疑義がある場合（同等品の可否を含む）は質問期間内に指定の方法により質問し、その回答内容を考慮のうえ入札すること。

質問受付期間経過後の疑義については受付けない。契約後における仕様書の疑義は、本市の解釈によるものとする。

第1章 ハードウェア仕様

第1節 連携APサーバ

日本電気製 Express5800/R120j-1M (N8100-3006Y) 相当品

項番	項目	仕様
1	筐体	ラックサーバ (1U) 本体重量 32.1kg 以下
2	台数	1台
3	OS	Microsoft Windows Server2022 Standard
4	CPU	Silver4510(2.40GHz、12C/24T)以上
5	メインメモリ	32GB×2(DDR5-5600 Registered DIMM) 拡張用スロットがあること
6	ディスクドライブケージ	RAIDコントローラ接続で2.5型ドライブを 標準で8台搭載可能であること
7	ディスク構成/容量	2.5型1.2TB(SAS 10K HDD)×5玉以上
8	RAIDコントローラ	RAID 0/1/5/6/10/50/60対応 キャッシュ8GB以上 内部ポート数：16以上
9	LOMカード	1000BASE-T接続LOMカード(4ch)×1 対応速度(bps)：1G/100M/10M
10	媒体装置	DVD-ROMドライブを内蔵すること
11	電源	電源が冗長されていること ホットプラグ対応 80 PLUS Platium認定取得していること
12	その他	・委託者が提供するウィルス対策ソフトウェアが動作すること。 ・第2章に示すソフトウェアが動作すること。 ・セットアップ作業を行う開発業者からハードウェアに関する問い合わせを受け付けること。

第2節 無停電電源装置

日本電気製 無停電電源装置 (1500VA) (型名 : N8142-101) 相当品

項番	項目	仕様
1	筐体	高さ2Uのラックマウントタイプであること
2	台数	1台
3	定格容量	1500VA/1200W 以上
4	入力プラグ	NEMA 5-15P
5	SNMPカード	サーバとのLAN接続用のSNMPカードを用意すること

第3節 コンソール

日本電気製 18.5型LCDコンソールユニット (8Server) (型名 : N8143-144)
相当品

項番	項目	仕様
1	筐体	高さ1Uのラックマウントタイプであること
2	台数	1台
3	ディスプレイ	LCD : 18.5型以上でカラー表示可能なこと 解像度 : 1280×1024以上を表示可能なこと
4	キーボード	キー配列 : 日本語キーボード
5	ポインティング デバイス	スクロール機能付きタッチパッド
6	サーバスイッチユニ ット	サーバスイッチユニットを内蔵していること
7	接続ケーブル	スイッチユニットと USB 接続するケーブルをサーバ台 数分用意すること
8	電源	AC100V

第4節 バックアップストレージ

BUFFALO製TeraStation TS71219RHシリーズ (型名：TS71210RH4812)相当品

項番	項目	仕様
1	筐体	ラックマウント
2	台数	1台
3	対応ドライブサイズ	3.5型
4	ディスク容量	4TB×12以上
5	RAID	ソフトウェアRAID RAID 0/1/10/5/6
6	インタフェース	10GBASE-T×4以上 USB3.2×2以上 USB2.0×2以上
7	搭載OS	Linuxベース
8	メモリ	DDR4 ECC 16GB以上
9	電源	AC100V

第5節 サーバラック

19インチラック (37U) 今回導入設備機器をマウントできること。

第6節 ハードウェア保守

項番	保守内容
1	保守対応時間は、平日8:30~21:00対応できること。
2	障害発生の際の連絡を受け付けるコールセンターを設けること。障害連絡を受け付け、当日中に保守員手配し現地対応を行うこと。
3	修理時に発生する、交換部品代・作業費を含めること。また、有寿命交換部品の交換費用を含むこと。
4	ハードディスク障害でディスク交換が必要な場合、不具合ハードディスクは返却不要とすること。
5	OSについて問い合わせ対応が可能なこと。

第2章 ソフトウェア仕様

第1節 ソフトウェア一覧

本システムの本稼働に必要となるソフトウェア(ミドルウェア等)及び必要数量を以下に示す。

項番	型番	品名	数量
1	UW1L00-N82200	NISMAIL/NT (V8)	1
2	UL10004-S11	ArcserveBackup19.0 Media Kit	1
3	UL10004-S10-I	ArcserveBackup19.0 for Windows	1
4	UL10004-S0B-I	ArcserveBackup19.0 Client Agent for Windows	1
5	UL1046-808	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.6	1
6	UL1046-S01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6	1
7	UL1046-K02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6	1

第2節 ソフトウェア保守

項番	保守内容
1	保守対応時間は、平日8:30~17:00対応できること。
2	障害が発生した場合は、原因を切り分ける支援を行うこと。原因を切り分けるためのログ採取の具体的指示を行い、ログ入手後、分析を行い速やかに分析結果を報告すること。